



# 3月定例会 審議結果

## 1 寄附金の増加を見込み 事業費を増額

Q ふるさと香取応援寄附金事業について、現在、人気のある返礼品とその品目数は。

A 令和4年2月末現在の登録返礼品は196品目で、登録事業者数は56事業者です。令和3年度に5事業者、30品目を増やしています。また、人気のある返礼品については、手羽先餃子、べにはるか干し芋、市が誘致した企業の製品である飲料水となっています。



返礼品として人気のある特産品サツマイモ

## 2 老朽化に伴う佐原小学校横断歩道橋の整備

Q 学校施設整備事業について、佐原小学校横断歩道橋の整備スケジュールは。

A 横断歩道橋の撤去後、新たに横断歩道を整備し、信号機を設置する予定であり、警察と連携して取り組んでいきます。今後のスケジュールについては、年度当初から横断歩道橋の撤去に取りかかるよう準備を進め、その後、新設の管理用道路、屋内運動場内の通路の整備について、令和4年度内の完成に向けて進めていく予定です。



老朽化に伴い撤去となる佐原小学校横断歩道橋

## 3 市営自転車駐輪場の防犯カメラ更新に伴う事業費を増額

Q 市営自転車駐輪場における防犯カメラの整備状況は。

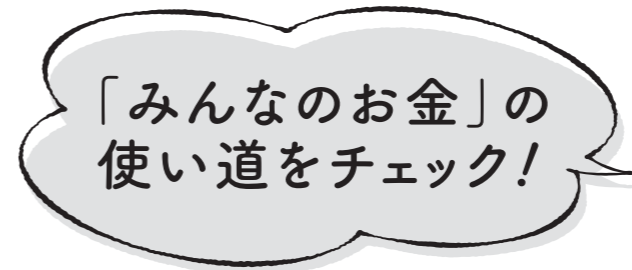
A 都市整備課が管理している駐輪場は市内に6カ所あり、そのうち佐原駅南口、佐原駅北口、小見川駅の3カ所に防犯カメラを設置しています。また、小見川駅前の2台について、更新のための予算を令和4年度に計上しています。



市営自転車駐輪場に設置してある防犯カメラ(佐原駅南口)

# 予算審査特別委員会 令和4年3月定例会 (2月21日～3月18日/会期26日)

## 持続可能な財政運営を基本とした予算編成を注視



3月7日から9日までの3日間、予算審査特別委員会を開催し、令和4年度の予算を審査しました。審査の結果、当初予算は全て原案のとおり可決しました。



# 令和4年度 一般会計予算総額 352億5,000万円

### 概要

一般会計予算の歳入歳出予算の総額は、352億5千万円で、前年度比26億3千万円、8.1%の増となり、これは佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業などの継続事業費が増加したためです。特別会計7会計の歳入歳出予算の合計額は、193億7,010万円で、前年度比7億4,000万円、4.0%の増。公営企業会計4会計の収益的支出および資本的支出の合計額は、80億3,085万7千円で、前年度比35億7,889万5千円、30.8%の減です。全会計の総額は、626億5,095万7千円で、前年度比2億889万5千円、0.3%の減となっています。

### 反対討論

令和4年度一般会計予算について、佐原グレイスコども園の予算では、国の交付基準で定める事業者負担分についても市が負担しています。事業者には交付要綱に基づく負担をさせるべきであり反対とします。

橘ふれあい公園整備事業や複合公共施設整備事業などの大型事業にかかる建設費や維持管理費は、将来にわたり重い財政負担となることから、令和4年度当初予算に反対します。

■一般会計予算額 352億5,000万円

■特別会計予算額 193億7,010万円

■公営企業会計予算額(支出) 80億3,085万7千円



国民健康保険事業	96億円
介護保険事業	77億8,300万円
観光事業	1億7,300万円
土地取得事業	10万円
後期高齢者医療事業	11億3,900万円
太陽光発電事業	2億3,000万円
病院事業債管理	4億4,500万円

水道事業	43億7,183万8千円
簡易水道事業	2億8,289万2千円
公共下水道事業	30億2,007万9千円
農業集落排水事業	3億5,604万8千円